

## 第13回「川の日」ワークショップ関東大会 参加者全員投票で寄せられた応援メッセージ

### A-5 うじいえ自然に親しむ会 の 加藤 啓三さんへ

- ・ 地域の方々が身近な自然を大切にしている様子に心が温かくなりました。
- ・ オオキンケイギクがたくさん生えてきて、在来種を枯らしたり、生き物や植物をだめにしてしまうから、その植物（オオキンケイギク）を抜いて無くしていく活動がいいと思ったから。
- ・ 実践だけでなく、学習も大事だと、すごくよく分かりました。
- ・ 生物の多様性を守るというのは、一地域の課題ではなく地球に住む市民全員が一生物として考えなくてはならないことだと思います。今回は外来種駆除についての取り組みの発表が主でしたが、固有種の素晴らしさ、面白さを前面に出すと、より良い、意識の変化につながるのではないかと思います。あと、若い世代に働きかけるのなら、ソーシャルネットワークの活用も良いかもしれません。
- ・ 道路でよくみかける草がシナダレスズメガヤというのを初めて知りました。外来種、有害だと思われる種を身近に感じながら話を聞くことができ、興味深かったです。
- ・ 分かりやすく、簡単な言葉を使っていたので、伝わりやすかったです。
- ・ 長年続けても外来種を駆除するのはたいへんなのがわかりました。
- ・ 年間通して教室での授業と外での作業の両方を何回も行っていいな、と思いました。